

(別添7)

事業所名 グループホームひだまり

2 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 10 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		初任者研修は、定期的に現在している。中堅者研修、スーパーバザー研修は時折はしているが、定期的にはしていない。	(自分自身も含め)人間的な教育も含めた研修の充実と職員のモチベーションがあがるような取り組みをしていく。	制服の新調が3年ごとなので、3年目で新人研修の方を前にして1分間で介護についてのスピーチをし、6年目でも新人研修時に1分間スピーチをするなどの研修や他施設実習、面談などを増やしていく。	12ヶ月
2		職員同志のコミュニケーションがとれていない部分もある。	職員同志、個人個人がモチベーションがあがるようにひだまりに入って本当によかったなと思えるようにしたい。	職員同志のコミュニケーションをとるために部所を作ってコミュニケーションを図るようにしていく。	12ヶ月
3		利用者が本当に楽しめる、心豊かに暮らせる病気になっても安心な生活ができるような、選ばれる施設になり、より社会貢献をしていく。	1人1人の個別的な援助ができ、1人1人のご利用者様が、ひだまりに入所して本当によかったなと思えるようにしたい。	グループホームでの自立支援のあり方、できること、介護とは何かを追求し、より記録化をしていき、事例化できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。